



闇を祓う艶脚

剣脚戦姫 アヤカ

RANDOM PRESENTS

蘭田夢

【第7話】

**剣脚戦姫アヤカ～闇を祓う艶脚～
【第7話】**

蘭田夢

©RANDOM



この部屋が
最奥：

もう部屋のほとんどが
魔界化してる

あれは…繭？

ものすごい魔力反応…
いったい何があるの…？

ようやく来たか

あなたが：
魔物たちの主ですか

そうだ彼らを造った
のは私だよ

てごわ
手強かっただろう？

おかげで魔力も高められている
ようで何よりだ

これでおまえの
魔力を奪えば
私の計画は完成する

そんなこと
させません！

そして…

セレナさんを

返して
もらいます



いい魔力だな
だがいいのかな？

あ…アヤカ…

この娘を
助けに来たのだろう？

セレナさん!!

私を攻撃すれば
この娘がどうなるのか
わかるだろ?

あ...ぐ...
ごめんなさい...

アヤカ...

この...
卑怯者...!

当たり前だ

計画のため
だからな





おとなしくその身を
差し出すことだ

この娘の命を
案じるならな

まずは戦姫の
武器から

奪わせて
もらおうか





どうだ？
おまえの足裏から奪うため
だけに造った触手だ

この…ふんちん

いせふんちん

足指の間にまで
入ってくる…

足の裏
ヌメヌメに…

土踏まずに
ピッタリくっついて
まったく離れない…







イカされちゃう♡



これで武器は
使えまい？

たとえ…足が
使えなくとも…

まだそんな目が
できるとはな…





それでも私はッ！

負けませ

え…挿れられた
だけで…



かわいらしい
反応だなアヤカ

おあ
ん

突き立てられている
イチモツにいやがおうにも
感度が高まっているのдар？

いやッ！

負けない…

あなたなんかには負けないッ♡

口を慎め

あはあ
あはあ

あの娘の命は
おまえの言動にかかって
いるんだからな

どこまで…卑怯なっ

その卑怯なイチモツに
負けそうなのは誰だ？

ああ

ああ

まだ負けてな…ッ

ああ
ああ
ああ

だめ…♡
からだ
身体が♡

気持ちよくなってる♡



私たちに犯された回数は
数十を超えている

果たして正気に
戻れるかな？

セレナ……さん……



もういいだろう
受け入れてしまえ

それでも…私は…ッ

私は…！
剣脚戦姫……！

ならばその信念ごと
奪い取ってやろう







素晴らしい魔力だ！

素晴らしい！



私は世界の神となる！

魔王の力を我が物とし

さあ魔王の復活だ！



黙れ

人が気持ちよく
眠っているところを
邪魔しておって…



200年ぶりに起きてみれば
くだらない妄言を
吐きおって

まったく最低の
目覚めじやな

これが…魔王……？

いかにも

魔王

リース・フォン・デビスである

お主らは剣脚戦戦姫
と言ったか？

うまそうな
娘どもじゃなあ

この世界を
征服する前に

少し遊んでやると
するかのう

A circular graphic with vertical stripes in two shades of pink, positioned at the bottom center of the page.

to be
continued...